

2019年5月22日

2018年度 決算概要

- ◇ 2018年度 決算概要
- ◇ 2019年度 計画概要
- ◇ 中期3ヶ年計画 フォワード304 進捗報告



中越パルプ工業株式会社

※本資料は百万円未満を切り捨てて表示してあります。

業績概要 【連結】

単位:百万円

	2017年度	2018年度	増減
売上高	94,824	96,716	1,892
営業利益	▲1,242	▲397	845
経常利益	▲1,293	121	1,414
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲5,206	721	5,927
R O E (%)	▲10.0	1.5	-
為替レート(円/US\$)	111.0	110.9	▲0.1
減価償却費(百万円)	8,836	7,979	▲857
連結子会社数	7	8	1 (※1)
持分法適用会社数	8	6	▲2 (※2)

※1 中越エコプロダクツ

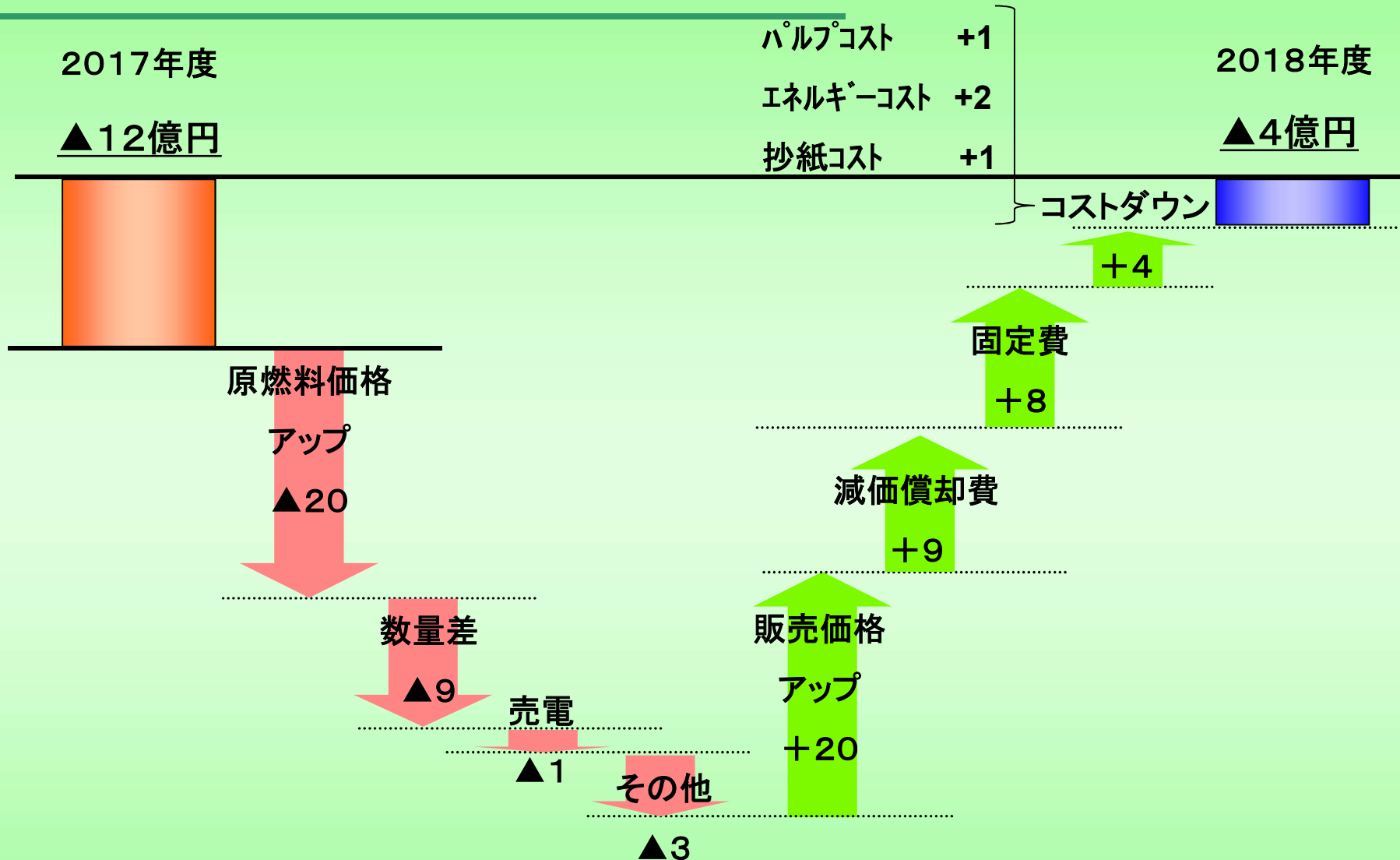
※2 王子製袋(青島)、上海東王子包装

セグメント別損益

単位:百万円

		紙・パルプ 製造事業	発電事業	その他	調整額	合計
2017年度	売上高	83,862	6,027	20,251	▲15,316	94,824
	セグメント 損益	▲3,153	1,417	404	90	▲1,242
2018年度	売上高	85,034	6,926	19,476	▲14,720	96,716
	セグメント 損益	▲1,982	1,315	162	108	▲397
増減	売上高	1,172	899	▲775	596	1,892
	セグメント 損益	1,171	▲102	▲242	18	845

連結営業利益増減内訳



連結キャッシュフロー

単位:百万円

	2017年度	2018年度	増減
営業活動	7,413	6,320	▲1,093
投資活動	▲7,568	▲3,061	4,507
財務活動	▲1,451	▲2,099	▲648
現金及び現金同等物残高	4,757	5,918	1,161

営業活動内訳(億円)

税金等調整前四半期純利益 4、減価償却費 80、投資有価証券売却益 ▲7、
売上債権の増加 ▲7、棚卸資産の増加 ▲14 他

投資活動内訳(億円)

有形固定資産取得 ▲48、短期貸付金の回収 2、長期貸付金の回収 7、
投資有価証券の売却 9、他

財務活動内訳(億円)

長期借入金返済 ▲80、社債の償還 ▲20、配当 ▲7、
長期借入金調達 89、他

有形固定資産増減明細【連結】

単位:百万円

	期首 残高	増加	減価 償却	除却等	期末 残高	増減
中越パルプ	59,755	3,922	7,567	98	56,012	▲3,743
連結子会社	3,397	272	300	-	3,369	▲28
(連結調整)	▲1,749	▲3	▲21	-	▲1,731	18
合計	61,403	4,191	7,846	98	57,650	▲3,753

主なる増加の内訳

川内工場 6RB水冷壁更新	5億円
高岡工場 4RBガス式低圧給水加熱器更新	4億円
4RB炉底水管更新	5億円

●戦略投資案件の発掘を行う。

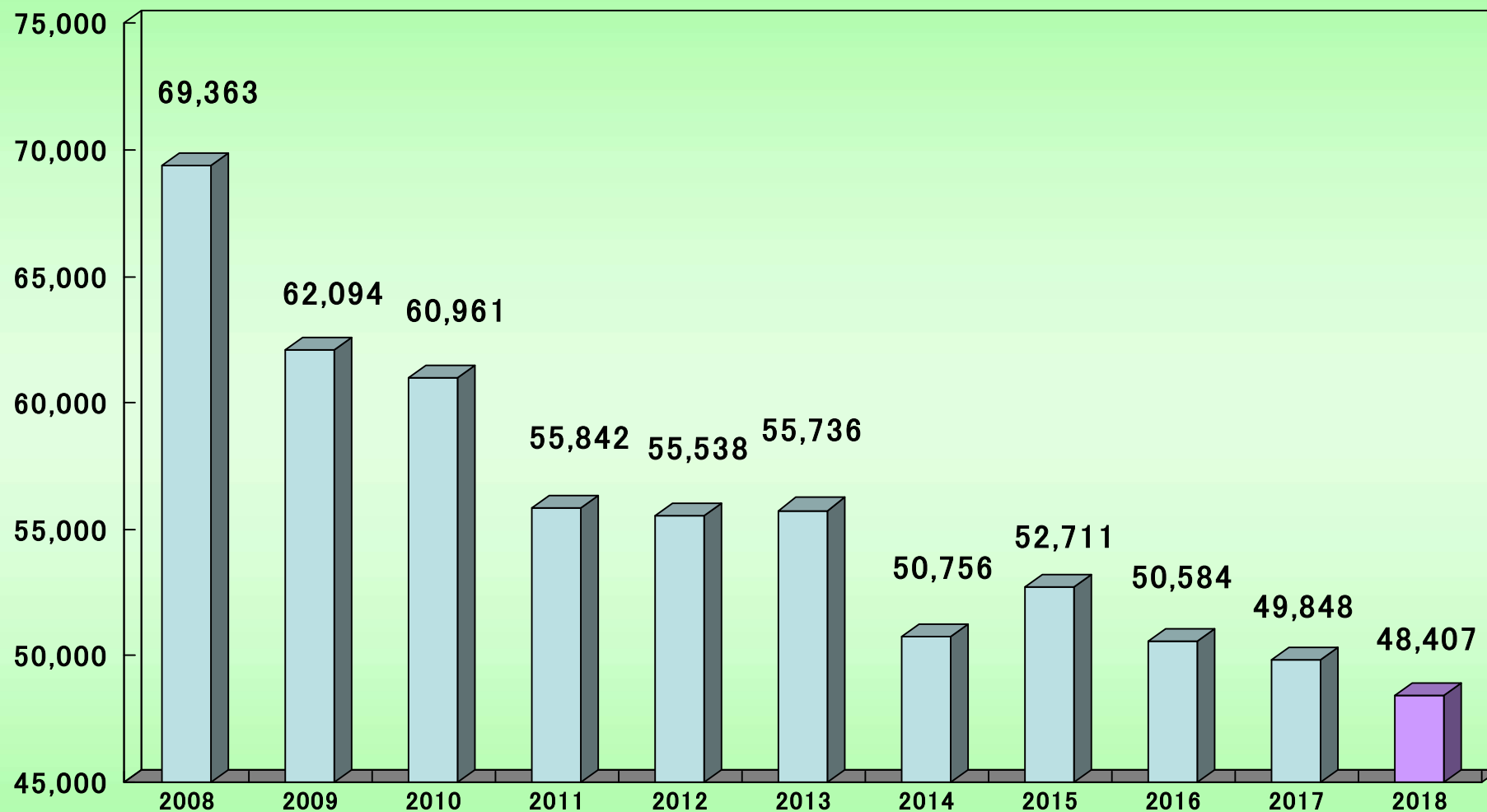
設備投資計画の概要

2017年度(実績)	48億円
2018年度(実績)	42億円
2019年度	52億円
2020年度	(※) 88億円
合計	230億円

※CNFパイロットプラント建設 24億円を含む。

有利子負債【連結】

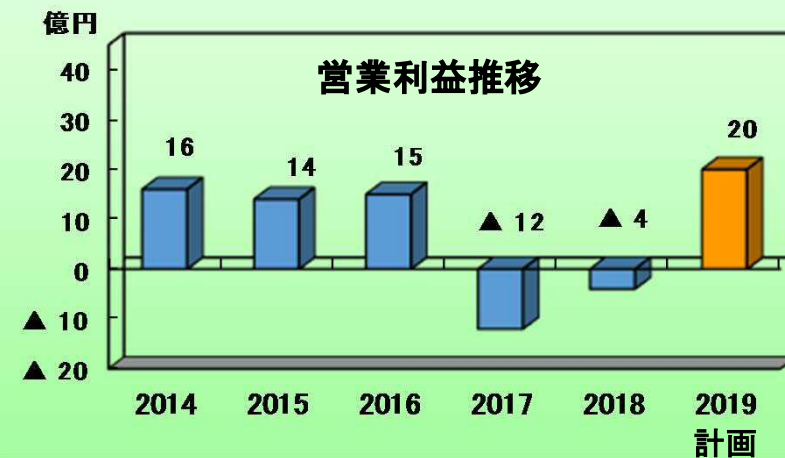
単位：百万円



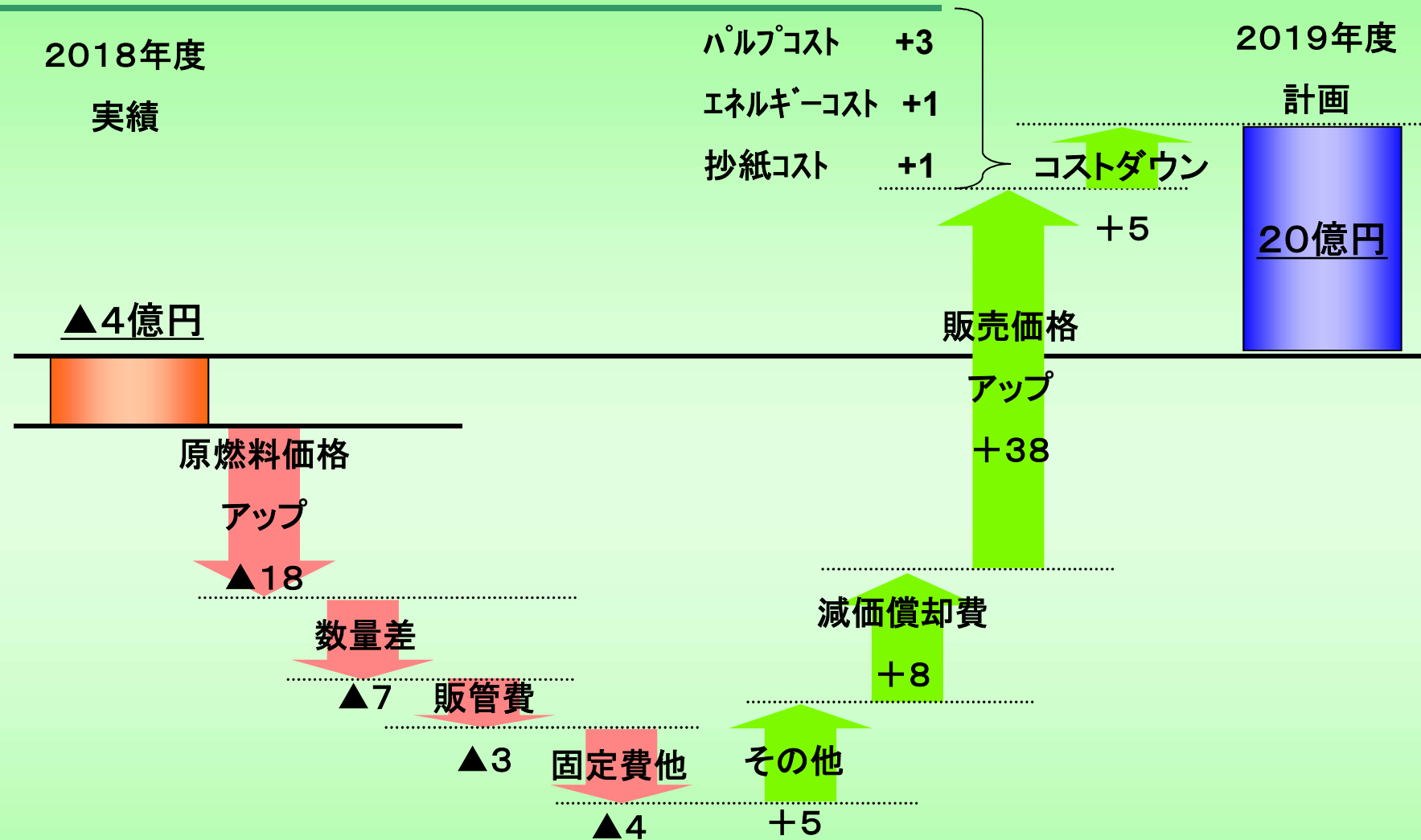
計画概要【連結】

単位：百万円

	2018年度 実績	2019年度 計画	増 減
売 上 高	96,716	101,000	4,284
営 業 利 益	▲397	2,000	2,397
経 常 利 益	121	2,000	1,879
親会社株主に帰属する 当期純利益	721	1,000	279
R O E (%)	1.5	2.1	0.6
為替レート(円/US\$)	110.9	110.0	▲0.9
減 価 償 却 費	7,979	7,161	▲818



連結営業利益増減内訳(計画)



セグメント別損益(計画)

単位:百万円

		紙・パルプ 製造事業	発電事業	その他	調整額	合計
2018年度	売上高	85,034	6,926	19,476	▲14,720	96,716
	セグメント 損益	▲1,982	1,315	162	108	▲397
2019年度 (計画)	売上高	89,000	7,000	20,000	▲15,000	101,000
	セグメント 損益	550	1,300	50	100	2,000
増減	売上高	3,966	74	524	▲280	4,284
	セグメント 損益	2,532	▲15	▲112	▲8	2,397

フォワード304 事業戦略ロードマップ

	2018年度				2019年度				2020年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
パルプ事業 拡大	ラインナップ拡充 に向けて設備設置		稼働開始									
ナノレスト 事業 拡大・発展	高機能CNFパイロットプラント 建設計画化			高機能CNFパイロットプラント建設設置 (2021年4月稼働)								
	CNF樹脂展開強化(PDPを用いたマスターバッチ品の開発)											
合併事業 への参画	合併会社設立		食品トレイ事業 設備設置							稼働開始		
						断熱シート事業 検討						
不動産の 有効活用	検討			実行								

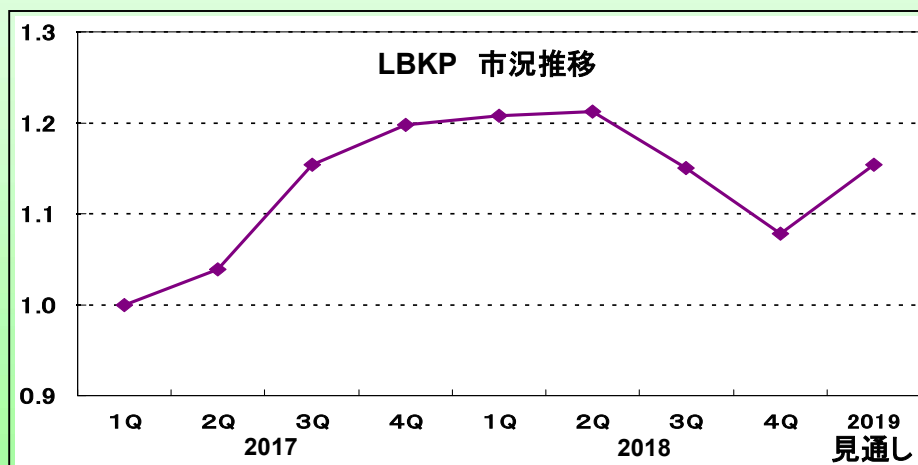
フワード304 取り組み状況①

◎パルプ事業拡大の取り組み

- ・販売ラインナップの拡充として、高岡工場において『NUKP』の生産・販売を開始。

2018年度 パルプ販売実績 対前年+19千ト
(うち、NUKP 2千ト)

・2019年度 対前年 +10%を計画



フワード304 取り組み状況②-1

◎ナノフォレスト事業展開

- ・セルロース・ナノファイバーは、「ナノフォレスト」ブランドとしてさらなる用途拡大のため各メーカーとの研究開発を実施。



(写真提供:株式会社ダーカー)

- 株式会社ダーカー 卓球ラケット「アルバ23」
ナノフォレストを特殊な加工方法で利用し
今までの常識を超えた
「木材のしなり、食い込み力、反発力」を感じられるラケットが誕生。



(写真提供:sera-creations)

- sera-creations 琴柱 2タイプ、2形状が誕生
「箏柱で音をカスタマイズする」という新発想
竹由来セルロースナノファイバーを業界で初採用して実現
「技術」と「志」、そして何よりも「決して諦めずに工夫を重ねる」
という「不屈の精神」から生まれた逸品。

フワード304 取り組み状況②-2

●高機能セルロースナノファイバー パイロットプラント建設計画

- ・川内工場の第一期商業プラントに続き、高機能CNFパイロットプラントの建設計画(2021年4月稼働)を具体化。

※計画概要

生産能力 : 年間約60トン

①疎水化CNF「nanoforest-M」品のパイロットプラント(2021年稼働予定)

②高解繊CNFの量産化設備(2021年4月稼働予定)

③CNF100%成形体品のパイロットプラント(2022年稼働予定)

設置場所 : 高岡工場内(富山県高岡市)

投資総額 : 約24億円

延床面積 : 約1,650㎡

高機能CNFを新たに製品ラインナップに加えることにより、「nanoforest®」商品群の幅を広げ、営業展開の強化を図る。

さらに、CNF樹脂(PDP)を用いたマスターバッチ品の開発展開、そして、CNF樹脂展開強化設備の増強を図る計画。

フワード304 取り組み状況③

◎合併事業への参画

- ・2018年7月に、(株)環境経営総合研究所との合併会社である「中越エコプロダクツ株式会社」を設立。

- ・プラスチック使用量を大幅削減する新素材MAPKA®(マップカ)
富山県 高岡工場内に製造設備を設置(2019年度 着工予定)

※計画概要

食品トレー用シート 生産能力 年間12,000ト

投資総額 約27億円

敷地面積 8,500㎡

鉄骨 2階建て建屋、延床面積 6,800㎡

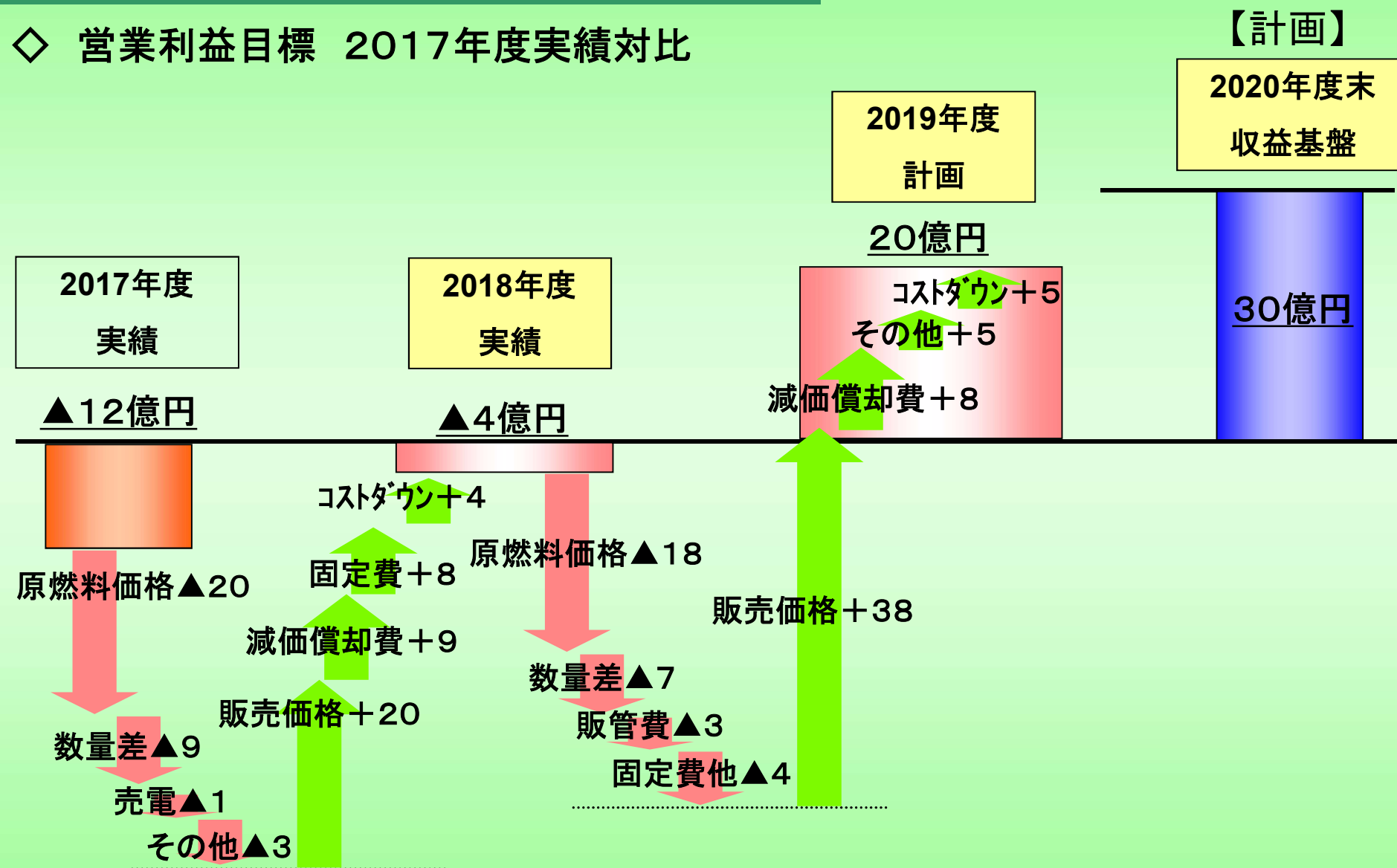


(写真提供: (株)環境経営総合研究所、

「MAPKA®」は(株)環境経営総合研究所の登録商標です。)

フォワード304 連結営業利益 進捗

◇ 営業利益目標 2017年度実績対比



主要原燃料価格の推移

●影響額

(単位:百万円)

為替	+1.0円/US\$	▲80
重油	ドバイ+\$1.0/BBL	▲50
新聞古紙	+1.0円/kg	▲110

●2018年度原燃料価格 (2009年度対比)

